

宮沢賢治とオノマトペ

ぽかぽか

YouTubeによる配信 (会員限定)

TEL 0198-31-2116 FAX 0198-31-2132 Mail kenji.info@kenji.gr.jp



「宮沢賢治とオノマトペ」

今回のセミナーでは、宮沢賢治作品における特徴のひとつとも言える「オノマトペ」についてとりあげます。

宮沢賢治のオノマトペに見られる「ゆれ」についての考察。宮沢賢治の作品群と、方言調査の報告書・方言辞典や方言集等地域資料群との比較。佐々木喜善による民話集『聴耳草紙』と宮沢賢治のオノマトペを比較し、民話からの影響や独自性に迫る発表。そして、独自のオノマトペを生み出した中原中也と宮沢賢治作品の「童話」「詩」を見渡すことで見えてくる、二人の共通性と宮沢賢治が持つ表現意識の根源、賢治オノマトペの魅力とはどのようなものか。

今回は実験的な試みとして、オンライン配信にて遠方の会員さんにも見ていただける工夫をいたします。どうぞご参加ください。

主催：宮沢賢治学会イーハトーブセンター

期日：2021年8月7日（土）

受付：13：00 開演：13：30

会場：宮沢賢治イーハトーブ館 ホール（上限80名）・YouTubeによる配信（会員限定）

入場無料（非会員で来場により参加の場合、資料代として300円）

※新型コロナウイルス感染症対策により、予定を変更する場合があります。

13：00 受付開始

13：30～14：30 小野正弘（明治大学文学部教授）

「ゆれる賢治オノマトペ―「ちゃんと」「ちっと/じっと」―

14：30～10分間 質疑応答（会場のみ）

14：40～15：20 竹田晃子（フェリス学院大学／岩手大学（非常勤講師））

「宮沢賢治作品と同時期方言資料の比較―オノマトペを中心に―

15：20～10分間 質疑応答（会場のみ）

休憩

15：40～16：20 川崎めぐみ（名古屋学院大学商学部准教授）

「『聴耳草紙』と賢治のオノマトペ表現の比較」

16：20～10分間 質疑応答（会場のみ）

16：30～17：30 栗原 敦（実践女子大学名誉教授）

「宮沢賢治と中原中也―オノマトペをめぐる―

企画展示

「宮沢賢治とオノマトペ」

夏季セミナーの講演概要を紹介しながら、絵本や絵画などに登場する賢治オノマトペをご覧ください。

・期 日：2021年8月7日（土）～11月17日（水）

・会 場：宮沢賢治イーハトーブ館 展示場

入場無料 開館時間/午前8時30分～午後5時（入館は午後4時30分まで）

会期中の休館日なし